

やすらぎの里・さくら情報

第3号

令和2年3月25日

寒暖差のある日々が続く中、桜の開花が急速に進んでいます。JR 岐阜駅前広場「やすらぎの里」の桜は、「ジュウガツザクラ」、「ウスズミザクラ」は七分咲きです。「チュウジョウヒメセイガンザクラ」は五分咲き、「ショウカワザクラ」は、三分咲き、「ソメイヨシノ」は咲き始め、「タカクワホシザクラ」はつぼみがふくらむ、「ウワミズザクラ」、「ベニヤマザクラ」は、まだつぼみがかたい状態です。

「ショウカワザクラ（荘川桜）」

☐ 開花情報 三分咲き

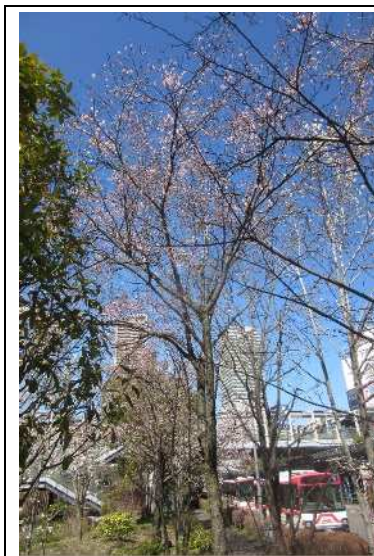
アズマヒガンザクラというヤマザクラ、花は薄いピンク色で幹はごつごつとしているのが特徴です。岐阜県指定の天然記念物である「荘川桜」の種子から育てられた桜です。



「ジュウガツザクラ（十月桜）」

☐ 開花情報 七分咲き

コヒガンザクラの園芸品種です。花は白色もしくは淡紅色の八重咲き、10月頃から冬期にかけ断続的に咲き、4月上旬まで咲きます。





「チュウジョウヒメセイガンザクラ（中将姫誓願桜）」

□ 開花情報 五分咲き

ヤマザクラの変種、花は淡い桜色、花弁が20～30弁と多いです。国指定の天然記念物である「中将姫誓願桜」の「二世」です。



「ウスズミザクラ（淡墨桜）」

□ 開花情報 七分咲き

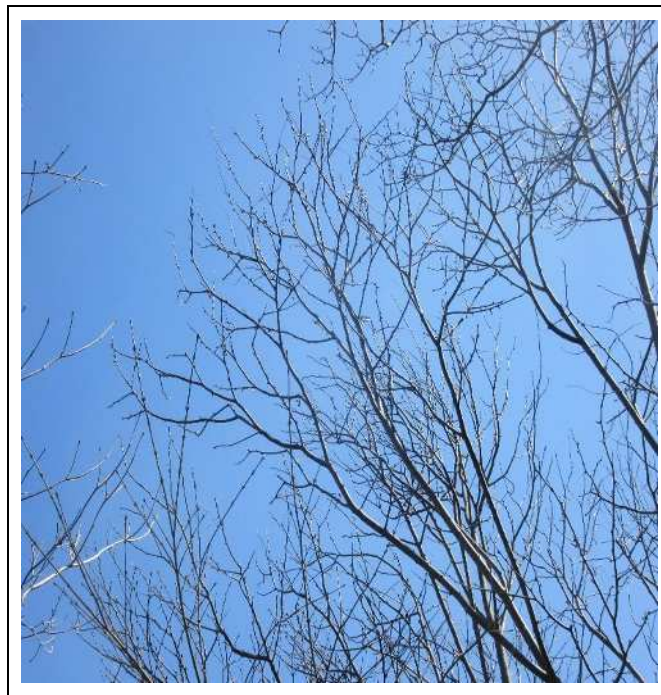
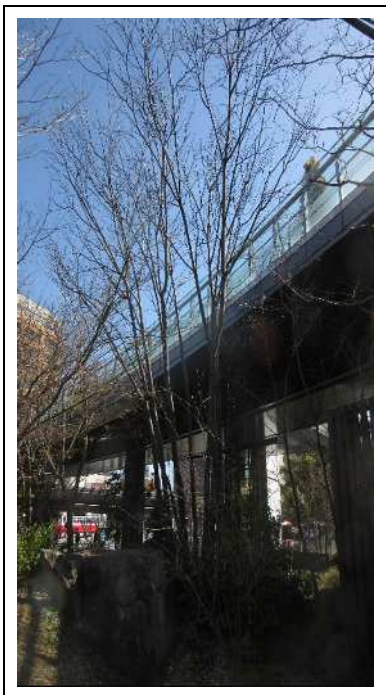
エドヒガンザクラで、つぼみのときは薄いピンク色、満開のときは白色、散りぎわには特異の淡い墨色になります。国指定の天然記念物である「根尾谷の薄墨桜」の「二世」です。



🌸 「ウワミズザクラ（上溝桜）」

□ 開花情報 つぼみかたし

北海道から九州の山地に生え、白色の5弁の花を多数密集してつけます。実は黄赤色から黒く熟しブドウの房のようにつきます。



🌸 タカクワホシザクラ（高桑星桜）」

□ 開花情報 つぼみふくらむ

花は4cm程と大きく星型をした白色の一重、開花期間が3週間程と大変長く、最初の開花から2週間後ぐらいに新たに半分程度の大きさの花が咲きます。



🌸 「ベニヤマザクラ（紅山桜）」

□ 開花情報 つぼみかたし

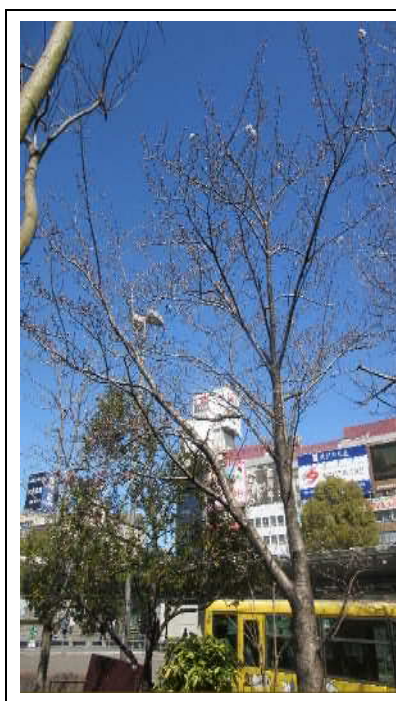
ヤマザクラと同様に花と葉は同時に咲きます。花は薄い紅色、ヤマザクラよりも北の方まで分布します。



🌸 「ソメイヨシノ（染井吉野）」

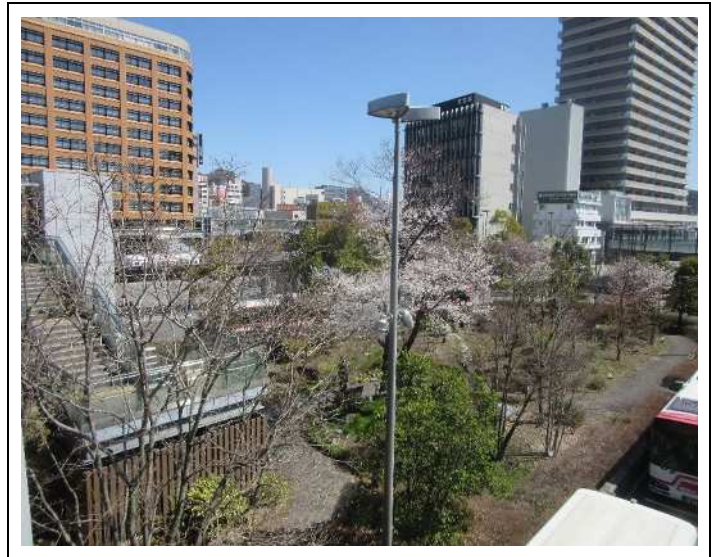
□ 開花情報 咲き始め

オオシマザクラとエドヒガンの雑種、江戸染井は（現在東京都豊島区駒込）で江戸末期から明治初めに生まれたと云われ、花は薄紅色の5弁花で葉が開く前に開花し、満開の前が最高に豪華です。



🌸 やすらぎの里 全体写真

やすらぎの里 東側



やすらぎの里 西側



岐阜駅北口駅前広場の里みに咲く
岐阜のさくら

